

金屋地区を元気に

学校と地域を巻き込んだ新たな取り組みがスタートしようとしています。

今月2日(日)に学校の体育館で、『小学生と金屋地区を考える会』が行われました。これは、金屋地区集落支援員さんが主催し、あらかわ地区まちづくり協議会とNPO法人都岐沙羅パートナーズセンターの協力のもとで行われたイベントです。子どもと大人で、金屋地区を元気にする方法を考えようというのがねらいでした。



10月に関係者から依頼があり、6年生が総合的な学習の時間などで話し合いを行ったり、荒島にある「つどい場あら、ほっ」に見学に行ったりして、地域を元気にする方法を考えてきました。その1つの方法として、金屋地区にも「つどい場あら、ほっ」のような地域の拠点があれば、そこにみんなが集い、活性化するのではないかという思いをもちました。そして、そこにこんなものがあるといいなと思うものを考え、当日6年生が発表しました。その発表をもと

に、都岐沙羅パートナーズセンターの方がコーディネーターとなり、子どもと地域の大人でグループワークをして、楽しく真剣に話し合いをしました。

当初の予想では、大人の参加は少ないのではないかと考えていました。ところが、始まってみると、各地区の区長さんや民生委員の方々を含め、30名以上のたくさんの大人が参加しました。特に、これから地域の担い手となる若い世代の人がたくさん集まり、頼もしく感じました。さらに、話し合いもそれぞれが本気モードで、金屋地区をいかにして元気にするのが、たくさんの視点で出されていました。コーディネーターの方も、地域の雰囲気にはびっくりしていました。

イベント終了後の参加者アンケートの感想の一部を載せます。

- ・地域の事について普段はあまり考える事はなかったが今日の会に参加していろんな人と話すことができるとても良い経験ができました。
- ・子どもたちとは思えない考えを知り未来の希望が見えた気がしました。子どもたちありがとう！そしてよろしく！
- ・地域への思いをいつまでも持ち続けてください。10年後、この金屋にいるためにどんな金屋であればいいのか教えてください。
- ・子どもたちなりに郷土を思いアイデアをこらしていることに感動しました。具体的な見通しも紹介されましたので次へ続くことを祈っています。

今回のイベントでの子どもたちの地域の拠点をつくりたいという思いは、地域の大人に地域を考えるきっかけを与えたようです。この話し合いをもとに実現に向け、みんなで細部を詰めて、やれることから実行に移していく予定です。

来月上旬には地域の有志の人たちと作戦会議のようなものを持ち、**1月23日(水)のフリー参観の日に、金屋集落センターを会場に、**子どものプロデュースのもと社会実験的に集い場を開いてみることで話が進んでいます。これからどのように展開していくのか、楽しみにしててください。

平成30年も、たくさんの保護者・地域の皆様から学校の教育活動を支えていただきました。ありがとうございました。皆様、よいお年をお迎えください。(文責:校長)

輝く子どもたち ～ 終業式の発表 ～

「2学期がんばったこと」

【1年】 相馬 さん

ぼくが2がっきにがんばったことは、おかえりのしたくです。じかんにまにあうように、いっしょうけんめいがんばりました。かっぱがあるときは、とくにたいへんでした。3がっきも、おくれないうちにがんばりたいです。

【2年】 小川 さん

2学期にがんばったことの一つ目は、さんすうのかけざんです。九九けんていをぜんぶおぼわせたので、よかったです。九九の合かくしょうをもらったので、うれしかったです。二つ目は、ほけんがかりのしごとです。月曜日から金曜日まで、けんこうかんさつをがんばりました。火曜日は、フッソをほけんしつからもってきたり、おいてきたりするのをわすれないようにしました。

【3年】 板垣 さん

2学期にがんばったことの一つ目は、じゅ業です。とくに、国語と体育をがんばりました。国語の「物語づくり」では、主人公を決めて、話を考えていくのが楽しかったです。体育では「三点とう立」と「かべとう立」がむずかしかったけど、たくさん練習してがんばりました。二つ目は、係活動の学習係です。プリントづくりや先生とのれんらくをがんばりました。

【4年】 小林 さん

2学期にがんばったこと、楽しかったことがたくさんありました。がんばったことの一つ目はマラソンです。去年はきけんしてしまいましたが、今年にがんばったので一位になりました。二つ目は、算数です。小数の筆算で、位をそろえて筆算の形にするのがむずかしかったです。楽しかったことは、一つ目がウインターフェスティバルの魚つり、二つ目がもうない小学校との交流会です。

【5年】 齋藤 さん

2学期にがんばったことの一つ目は、収穫フェスティバルの劇です。小道具を昼休みなどに友達と作りました。たくさんセリフを覚えるのは大変だったけど、家でくり返し暗記しました。当日、みんなで協力した劇が成功してよかったです。二つ目は、ドリルチェックです。1学期より計画的に進められるようにがんばりました。その結果、余裕をもって終わらせることができました。3学期も、計画的に終わらせるようにしたいです。

【6年】 赤澤 さん

2学期に特にがんばったことの一つ目は、ウインターフェスティバルの準備です。自分から動いたり、みんなに指示しながらしたりするのが大変でした。でも、協力して、みんなで楽しいお店を開くことができよかったです。二つ目は、ドリルを毎日進めたことです。漢字ドリルのショートテストのとき、良い点が取れたので、よかったです。三つ目は、陸上のハードルです。初めはなかなかうまくとべなかったけど、一生けん命練習したら、じょうずにとべるようになりました。

収穫フェスティバル大成功!

11月14日(水)、収穫フェスティバルがありました。第1部では、5年生がこれまで総合的な学習の時間で取り組んできた「米作り」についての発表をしました。三択クイズや劇を入れて工夫しながら米作りの工夫や苦労を発表しました。

第2部は、餅つきでした。地域・保護者の方からつき手・返し手をしていただきました。子どもたちも順番に餅をつきました。その後、つきたての餅を雑煮ときなこもちにして、みんなで会食をしました。自分たちでついた餅の味は格別でした。

参加いただいた皆様、本当にありがとうございました。収穫フェスティバルは今年も大成功でした!



盛り上がったウィンターフェスティバル



12月7日(金)、5・6校時に児童集会ウィンターフェスティバルがありました。

2つのわんぱくグループ(異学年交流班)が合わさって14人ぐらいのグループになり、7つのお店を出しました。お店づくりは授業時間や昼休など限られた時間の中で6年生が中心となり、みんなで協力して準備をしました。

当日は保護者・地域の方もたくさん来校し、お店を回りました。また、子どもたちと一緒にお店のゲームに参加された保護者・地域の方もいらっしゃいました。「とても楽しかった。」という感想をたくさんい

だきました。寒い中お越しいただいた皆様、ありがとうございました。



6年生が「塩引き鮭」を作りました



6年生が毎年恒例の鮭の塩引き作りに挑戦しました。塩引き作りの前に荒川漁協の方に来ていただき、鮭の採卵を見学しました。採卵の様子はほとんどの子が初めて見るため、とても感動していました。

採卵見学の後はいよいよ塩引き作りです。鮭の切り方、塩の付け方等々、全てが初めてのことだらけでした。しかし地域・保護者も大勢ボランティアに来ていただき丁寧に教えてくださったおかげで、みんな塩引きを作ることができました。

